

(令和7年)

2月号

広報「おくどろ」

発行 = 新宮警察署
北山警察官駐在所
吉岡成生
☎ 21-0110

マイナンバーカードを 運転免許証として 利用できるようになります

マイナンバーカードと運転免許証の一体化(マイナ免許証)の制度が3月24日から開始されます。

免許を受けようとする方や、免許を所持する方(更新者含む。)から申請があれば、交通センターや田辺及び新宮運転免許センターにおいて、運転免許にかかる情報をマイナンバーカードに記録することができます。



前日の3月23日(日曜日)にあつては、マイナ免許証対応のため、各センターの免許手続の全てが休止となります。

予約制

また、マイナ免許証運用開始に伴い、**3月24日**からの県下各免許センターにおける運転免許証の更新と学科試験は、**事前予約が必要**となります。

予約をしていない方は、免許の更新や学科試験の受験ができませんので御注意ください。

※ **マイナ免許証は従来の免許証に比べて更新手数料等が安くなります。**

マイナ免許証のみ	免許証のみ	2枚持ち
2,100円	2,850円	2,950円

☆ 一体化の手続き前に準備すること

住所変更のワンストップサービスなどの利用申請やマイナポータル連携手続のためには、**マイナンバーカードの署名用電子証明書**を交通センターなどへ提出する必要があります。

一体化の前に6~16桁の署名用電子証明書の暗証番号を予め準備してください。

駐在所 日誌

飲酒運転根絶!

昨年12月27日午前3時ころ、熊野川町日足1番地付近の国道で、飲酒運転の車両が対向車両と接触する物損事故が発生し、運転手が逮捕されました。

新宮警察署管内では昨年中、飲酒運転による交通事故が10件発生しています。内3件は人身事故となっています。



飲酒運転 根絶

猟銃経験者講習会!

- 新宮警察署猟銃等(経験者)講習会の開催について
- 2月28日(金)午後1時30分から
- 新宮警察署 3階大会議室
- 申込み先 新宮警察署生活安全刑事課

☎0735-21-0110

2月25日までに電話で申し込んでください。

「サイバーセキュリティ月間」

毎年2月1日から3月13日までは「サイバーセキュリティ月間」です。

買い物ではスマホのキャッシュレス決済、仕事ではリモート、会議でもオンライン、学校教育の場では1人1台のタブレットといったように、インターネットは私たちの日常生活に深く浸透しています。インターネットは非常に便利な反面、様々な危険が潜んでいます。



★ 『サイバーセキュリティ対策の基本』

- 1 OSやソフトウェアは常に最新の状態に更新する
- 2 パスワードは長く複雑なものにし、使い回さず、他人には教えない
- 3 メール添付ファイルや本文中のリンクを安易に開かない
- 4 サイバー犯罪の最新の手口を知り、偽メールや偽サイトの見分け方を身につける
- 5 トラブルが発生しても、一人で悩まずに、誰かに相談する

★ 『サイバー犯罪に注意!』

偽ショッピングサイト

有名ショッピングサイトと酷似した偽のショッピングサイトを作成し、人気商品を安価で販売しているように装い、商品代金を騙し取る犯罪



【偽ショッピングサイトの特徴】

- ・ 「品薄」「本日限り」等の表示により、購入を急がせる
- ・ 価格が極端に安い
- ・ 代金の支払い方法が、口座への前払いのみ、クレジットカードのみ、代金引換のみなど限定的
- ・ 会社概要に実在しない住所が記載されている(関係のない会社の会社概要を勝手に記載していたりする場合もあります)

特殊詐欺被害状況!

昨年11月末時点での和歌山県内の特殊詐欺による被害総額は**14億3,469万円**

(令和5年末(3億6,031万円)+10億7,438万円))

で被害総額は**約4倍**と激増しています。

被害者は、240名で、20歳代から80歳以上まで幅広く被害にあっています。

手口としては、主に

- 架空料金請求詐欺 76件
- SNS型投資詐欺 79件
- SNS型ロマンス詐欺 36件

で、全体の約80%を占めています。

また、最近では新たな手口として、

「+1」「+44」「010」

等の国際電話を利用した犯行も急増しています。

※ **知らない番号には出ないようにしましょう。**

